

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成26年5月1日 (2014.5.1)

【公開番号】特開2012-203162(P2012-203162A)
 【公開日】平成24年10月22日 (2012.10.22)
 【年通号数】公開・登録公報2012-043
 【出願番号】特願2011-67110(P2011-67110)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/00 (2006.01)
 G 0 3 G 15/00 (2006.01)
 B 4 1 J 2/01 (2006.01)
 B 4 1 J 29/38 (2006.01)
 B 6 5 H 29/58 (2006.01)
 B 4 1 J 3/54 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 8 4
 G 0 3 G 15/00 1 0 6
 B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z
 B 4 1 J 29/38 Z
 B 6 5 H 29/58 A
 B 4 1 J 3/54

【手続補正書】
 【提出日】平成26年3月13日 (2014.3.13)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

記録媒体を一枚ずつ給送する給送手段と、

前記給送手段によって給送された記録媒体に電子写真方式で画像を形成する第一の画像形成部と、

前記給送手段によって給送された記録媒体にインクジェット方式で画像を形成する第二の画像形成部と、

を有する画像形成装置であって、

前記第一の画像形成部によって画像が形成された記録媒体を再び前記第一の画像形成部に搬送するための両面搬送経路を備え、前記両面搬送経路に前記第二の画像形成部を設けるとともに、

前記給送手段によって給送された記録媒体を、前記第一の画像形成部へ送る第一の搬送経路、または前記第一の画像形成部を通過させずに前記第二の画像形成部を設けた前記両面搬送経路へ送る第二の搬送経路のいずれかに案内する切替機構を設けたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

前記第一の画像形成部と、前記第二の画像形成部と、前記切替機構の動作を制御する制御部を有し、

前記制御部は、前記第二の画像形成部で画像形成する時は、前記第一の画像形成部を動作させないように制御することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 3】

前記第一の画像形成部と、前記第二の画像形成部と、前記切替機構の動作を制御する制御部を有し、

前記制御部は、前記第一の画像形成部で画像形成する時は、前記第二の画像形成部を動作させないように制御することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記目的を達成するため、本発明は、記録媒体を一枚ずつ給送する給送手段と、前記給送手段によって給送された記録媒体に電子写真方式で画像を形成する第一の画像形成部と、前記給送手段によって給送された記録媒体にインクジェット方式で画像を形成する第二の画像形成部と、を有する画像形成装置であって、前記第一の画像形成部によって画像が形成された記録媒体を再び前記第一の画像形成部に搬送するための両面搬送経路を備え、前記両面搬送経路に前記第二の画像形成部を設けるとともに、前記給送手段によって給送された記録媒体を、前記第一の画像形成部へ送る第一の搬送経路、または前記第一の画像形成部を通過させずに前記第二の画像形成部を設けた前記両面搬送経路へ送る第二の搬送経路のいずれかに案内する切替機構を設けたことを特徴とする。